

「国語総合」教科書P.8～11『挨拶上手』を読んで答えなさい。

問 教科書P.10～11を参考に、次のひらがなを漢字になおしなさい。

ばすてい	このあい	まいあや	いなかそだち
だまっている	まえがみ	いっちよへせん	ひん
ことばをかわす	わかれ	そっせんじつ	じじんじかん
かんしんした	きだへじ	たちばなこ	えいせいの
あいらじ	きんじょ	じょうかい	あへんじ
かたへるこへ	あいきょう	あんぜん	けいけい
がいをあたえる	そんざい	しねい	あんじん
よろい	かんしゃ	そんけい	たいせい

問 次の語句の意味を、国語辞典やネットを活用して調べましょう。

顔を合わせる	:
率先する	:
頭が下がる	:

「国語総合」教科書P.8～11『挨拶上手』を読んで答えなさい。

問 第三段落・第四段落の内容をまとめた次の文の空欄に当てはまる語句を、それぞれ文章中から抜き出して書きましよう。

第三段落 (P10.5～P11.6)

田中さんにみんなと(ア) )たおれを言いつつ、田中さんは、  
 (イ) )で人と顔を合わせて黙っているのが(ウ) )だけな  
 のだが、そんなふうに言ってもらえて(エ) )と答えた。バスに乗り  
 込むまでは会話をしているもバスの中では会話をしない、という姿勢を  
 (オ) )してとったのも田中さんだった。ある日、僕が駅で(カ) )  
 のボーイフレンドと歩く田中さんを見かけたときも、スマートに、人の間に立  
 ってボーイフレンドを紹介してくれて、(キ) )る思いがした。  
 生態系を大切にすることは、(ク) )を大切にすることになる。

第四段落 (P11.7～P11.17)

人と人との(ク) )の目的は、自分たちの(ケ) )のためであ  
 る。挨拶を交わし、(コ) )じつで、安心を得る。安心したけれ  
 ば、挨拶すればよい。また、挨拶は他人への(カ) )でもある。その  
 思いやりは(シ) ) )から生まれ、感謝は尊敬から生まれる。何より大切な  
 のは、いついかなるときでも他人を(ク) )する気持ちを失わないことであ  
 る。僕は田中さんのおかげでそれを思い出し、朝、バス停の六人に挨拶ができる  
 じつぞ、心から(セ) ) )と思えるようになった。